

家事共有アプリを活用し、家庭のチーム力向上による仕事と家庭の両立を支援します

～株式会社ハハカラと協定締結～

横浜市では、第6次横浜市男女共同参画行動計画に基づき、あらゆる場面において男女の格差がなく、家庭と仕事を両立でき、自分らしい選択ができる社会の実現に向けた取組を進めています。

このたび、第6次横浜市男女共同参画行動計画に掲げる成果目標「男女の家事分担を均衡に近づける（フルタイム共働き世帯）」の達成に向けて、株式会社ハハカラと「仕事と家庭の両立支援に向けた連携協定」を締結しました。同社が提供する家事共有アプリ「OYA.NOTE」を活用した共同実証を実施し、家庭のチーム力向上による仕事と家庭の両立を支援します。

1 家事共有アプリ「OYA.NOTE」を活用した実証

株式会社ハハカラが提供する家事共有アプリ「OYA.NOTE」を活用して、子育て世代の家庭の家事分担を進めるとともに、家事分担による男女のウェルビーイング、働きやすさの変化や、家事分担の障壁等を明らかにし、今後の施策や啓発に活用します。

(1) 実証の参加対象

夫婦・パートナーの双方もしくは一方がよこはまグッドバランス企業に認定されている企業の従業員の方（小学生以下の子どもがいる方）等 最大 200 組（400 人）

※原則として、ご夫婦・パートナーおふたりでご参加いただきます。

(2) 実証期間

令和 8 年 10 月から 12 月まで（約 3 か月間、ご参加いただきます。）

(3) 参加費

無料 ※個人利用の場合、通常 880 円／月の利用料がかかりますが、実証期間中は無料です。

(4) エントリー方法

参加対象企業宛に案内を送付します。株式会社ハハカラが設置するフォームへ直接お申込み下さい。

【家事共有アプリ「OYA.NOTE」】

見えない家事を
「見える化」

家事の登録

タスクを細分化し、誰が何を
やっているか可視化。

現状認識の共有

データに基づく冷静な対話
で、納得感のある分担へ。



伝えそびれる夫婦間の
コミュニケーションを
そっと後押し

感謝の循環

「やったこと」が見えるから、
「ありがとう」が生まれる。

※本実証において収集される個人情報等を、原則として横浜市が活用することはありません。

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



2 経緯

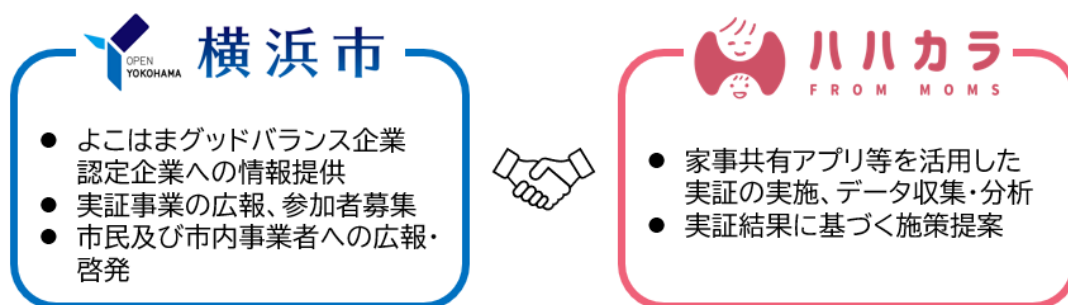
本市では、第6次横浜市男女共同参画行動計画において、「男女の家事分担を均衡に近づける（フルタイム共働き世帯）」を成果目標の一つとして掲げています。一方で、家事・育児の負担は依然として女性に偏る傾向がみられ、男女がともに仕事と家庭を両立できる環境づくりに向けて、家事分担のさらなる促進が求められています。家事分担を促進するためには、家庭内における家事の見える化や共有を進めるとともに、家事分担の変化のプロセスや家事分担が、生活満足度や仕事と家庭の両立に与える影響を把握することが重要です。

こうしたことから、共創フロントを通じて提案のあった株式会社ハハカラと連携し、同社が提供する家事共有アプリ「OYA.NOTE」を活用した共同実証を実施することとしました。

3 主な協定内容

仕事と家庭の両立支援に向けた連携協定（協定締結日：令和8年9月28日）

- （1）家庭内の家事分担状況の把握及び改善に関すること
- （2）子育て世代の仕事と家庭の両立支援に関すること
- （3）家庭内の家事分担の改善に向けた実証の実施及びデータの収集、分析及び活用に関すること
- （4）市民及び市内事業者に対する普及啓発に関すること



（参考）株式会社ハハカラ

株式会社ハハカラは、「働きやすさを、家庭から支える」をテーマに、共働き・子育て家庭の家事・育児の見える化と、夫婦・パートナー間の対話・協働を支援しています。家事共有アプリ「OYA.NOTE」、学習コンテンツ「OYA.STUDY」、アンケート・分析を組み合わせた「OYA プログラム」を通じて、家庭内の行動変容と、企業・自治体における仕事と家庭の両立支援に取り組んでいます。

お問合せ先	
（協定や実証事業の趣旨・目的に関することについて）	
横浜市市民局国際平和・ダイバーシティ推進課長 吉池	Tel 045-671-4700
（申込み方法、アプリの利用方法、個人情報の取扱い等に関すること）	
OYA.NOTE 運営事務局／株式会社ハハカラ 代表取締役 片田	メール info@hahakara.co.jp



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

